



◇『おもいの力』

東ト協 副会長・女性部本部長 原 玲子
〔中央支部 日本興運株〕



女性部本部長を仰せつかって今年で14年目となりますが、その間ロジ研の皆様が協会活動に多大な尽力をされる様子に心から敬意を表してまいりました。東ト協三組織のリーダーとして益々活躍されることを願ってやみません。

さて、憶(おも)えば遠い記憶の一齣でしかない、ある情景とその時の“想い”こそ今日私が在るような気がして自己紹介に加えたく思います。それは50年程前、まだ高校生だった頃、街かどで(桜田通りだったと思います)初めて父の経営する運送会社のトラックが目の前を走り過ぎ、遠ざかって行く姿を目にして、見えなくなる迄見つめ続け、心の中で「運転手さん頑張って下さい・・・」と祈っている自分。

やがて家庭を持ち、夫の紹介で知り合ったアメリカ人デザイナーと婦人服飾雑貨の会社を設立、経営する一方で当時、日本貿易振興会(JETRO)の下部組織の専門家としてASEAN各国に派遣される日々の中、突然やって来た人生の転機は、父の後継者であった弟の死でした。父の願いに応じて入社するも、一日たりとも入社しなくなった父に代わって社長に就任したのは1年後、時代は平成に入りバブル崩壊後の“失われた20年”に突入して間もなくの頃でした。あの日より今日迄、様々な出来事が社会や経済の変動によって発生しましたが、常に与えられた使命と守りたいという念(おも)いと共に来た様に思っています。

令和元年5月1日、新天皇陛下が即位され新しい時代が始まりました。国民一人ひとりの心の中に新しい時代への希望と期待が生まれています。令和の時代が私達運送事業者にとっても大きな変革を迎える重要な時代になっていく予感がしてなりません。私達は誇りを持って日々事業に精励していますが、社会的地位は未だ低く弱い立場であることは否めません。今や、東ト協の中核を担い、次代を担うロジ研の皆様方に期待するのは、運送の重要性を今迄以上に社会に浸透させていただきたいのです。ただそこに在るものから、必要不可欠で重要な存在へと変えてゆく為に。

どんな時でも不可能をこえて行くその果てしない『おもい』の力を私は信じています。

◇『ご縁を繋いで』

青年部本部長 岩田 享也
〔中央支部 八大株〕



平素よりロジ研諸先輩の皆様には大変お世話になっております。

東ト協青年部が行っている研修会やゴルフコンペ、また4月に開催しました家族会をはじめ、様々な場面で我々の足りない所を補い、導き、大きく後押し頂いております事、ひしひしと感じております。

皆様のご支援のお陰で、昨年青年部本部長に就任し、まもなく1年が経とうとしております。恥ずかしながら、トラック協会の活動へはそれほど積極的に参加をしていなかった私がこの立場になる過程を少しご紹介させていただきたいと思えます。同年代の青年経営者のネットワークを求め、所属しております中央支部青年部への参加がそのきっかけとなり、その後本部青年部役員を仰せつかったのは、ロジ研・笠原物流政策委員長が当時の青年部本部長であったときでした。経営者として見聞を広めるため、なにかきっかけや気づきを求めてアメリカへの海外研修に参加した事が、私の中で大きな転機となりました。その際にもロジ研の先輩方より多くの学びを頂きました。今となっては、海外研修参加の決断はとても良かったと思っております。

私自身の生まれ育ち、そして祖父が起業致しました八大株式会社の本社も含め、日本橋人形町で生業をしております。また嬉しい偶然か、ロジ研・中村広報委員長とは中学校の先輩として業界・地域を含め大変お世話になっております。

こういった一つ一つのご縁、大切にしっかりと繋いでいきたいと切に感じております。平成から令和となり、時代の流れと共に我々の業界も大きく変わってくると感じております。運送約款の改正や働き方改革、またホワイト経営などなど、変化への対応を求められています。

東ト協の中で要となる三組織/ロジ研・女性部・青年部の皆様の教えを頂き『不易流行』新しいものを取り入れ、且つ本質はしっかりと皆で共有し定めながら、業界発展の為に着実に邁進していきたいと思えます。

今後とも我々青年部へのご指導ご鞭撻、どうぞ宜しくお願い致します。

ロジ研の皆様のご活躍を祈念しながら寄稿とさせていただきます。

◇『編集後記』

新たな時代「令和」を迎えました。

昭和の激動の時代から、高度成長期を経て日本経済も大きく変貌し、平成は開始早々からバブル景気とその崩壊が起こり、その後もアジア通貨危機、リーマンショックなど、さまざまな出来事が続き日本の姿はがらりと変わった時代でした。

その中において、我々運送業界はどのように変貌を遂げるべきなのかを模索してきました。

現実として、ドライバー不足等の多くの問題を抱えながら必死に経営をしている同業者も多く存在します。

しかしながら、我々運送業界の役割は大きく、日本経済の担い手として必要不可欠であると思えます。

ロジ研の統一テーマである「使命の継続」を胸に、新たな時代「令和」においてもロジ研の使命をしっかりと見据えて邁進していきたいと思えます。
＜編集人 中村＞

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

- 5/30 (木) 16:00～ 三組織連絡会(東ト総合会館6階中会議室)
- " 17:00～ 正副・幹事会合同会議(東ト総合会館6階中会議室)
- 6/4 (火) 青年部 総会
- 6/5 (水) ロジ研 総会
- 6/13 (木) 女性部 総会
- 6/21 (金) 東ト協 総会